

〔自己資本の充実の状況について〈自己資本の構成に関する開示事項〉〕

(自己資本比率および総所要自己資本額)

信用リスク・アセット額の算出につきましては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出につきましては粗利益配分手法を採用しております。

【連結ベース】

(単位：百万円)

項目	2018年9月期	2019年9月期
(1) 連結総自己資本比率 ((4)/(7))	14.63%	14.89%
(2) 連結Tier1比率 ((5)/(7))	14.63%	14.86%
(3) 連結普通株式等Tier1比率 ((6)/(7))	14.58%	14.76%
(4) 連結における総自己資本の額	598,478	608,964
(5) 連結におけるTier1資本の額	598,478	607,853
(6) 連結における普通株式等Tier1資本の額	596,613	603,612
(リスク・アセットの額)		
信用リスク・アセット額	3,938,964	3,936,793
うち資産 (オン・バランス) 項目	3,844,040	3,821,836
うちオフ・バランス取引等項目	81,818	93,594
うち中央清算機関関連エクスポージャー	8	19
うちCVAリスク相当額を8%で除して得た額	13,097	21,342
マーケット・リスク相当額を8%で除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	151,642	151,676
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
(7) 合計	4,090,607	4,088,469
(8) 連結総所要自己資本額 ((7)×8%)	327,248	327,077

【単体ベース】

(単位：百万円)

項目	2018年9月期	2019年9月期
(1) 単体総自己資本比率 ((4)/(7))	14.45%	14.67%
(2) 単体Tier1比率 ((5)/(7))	14.45%	14.67%
(3) 単体普通株式等Tier1比率 ((6)/(7))	14.45%	14.67%
(4) 単体における総自己資本の額	581,137	589,640
(5) 単体におけるTier1資本の額	581,137	589,640
(6) 単体における普通株式等Tier1資本の額	581,137	589,640
(リスク・アセットの額)		
信用リスク・アセット額	3,878,386	3,875,935
うち資産 (オン・バランス) 項目	3,784,477	3,761,962
うちオフ・バランス取引等項目	80,802	92,610
うち中央清算機関関連エクスポージャー	8	19
うちCVAリスク相当額を8%で除して得た額	13,098	21,342
マーケット・リスク相当額を8%で除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	141,383	141,185
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
(7) 合計	4,019,770	4,017,121
(8) 単体総所要自己資本額 ((7)×8%)	321,581	321,369

(自己資本の構成に関する事項)

【連結ベース】

〈CC1：自己資本の構成に関する事項〉

「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2017年3月29日に公表された「開示要件（第3の柱）の統合及び強化-第2フェーズ-」と題する文書における表に記載された番号を指します。

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2018年9月期	当中間期末 2019年9月期	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	438,881	452,365	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	32,552	32,560	(1) (2)
2	うち、利益剰余金の額	413,734	427,153	(3)
1c	うち、自己株式の額 (△)	5,188	5,131	(4)
26	うち、社外流出予定額 (△)	2,217	2,217	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	397	343	(5)
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	205,185	190,339	(6)
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	644,463	643,048	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	4,674	5,404	
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	4,674	5,404	(7)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(8)
11	繰延ヘッジ損益の額	—	—	(9)
12	適格引当金不足額	16,426	15,391	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	退職給付に係る資産の額	24,330	18,640	(10)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	0	(11)
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	2,417	—	(11)
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	47,850	39,436	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	596,613	603,612	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2018年9月期	当中間期末 2019年9月期	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目	
その他Tier1資本に係る基礎項目					
31a	30	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
31b		その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
32		その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
34-35		その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	4,472	4,240	(12)
33+35		適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
33		うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
35		うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
36		その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	4,472	4,240	
その他Tier1資本に係る調整項目					
37		自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38		意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39		少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	2,598	—	(11) (13)
40		その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
42		Tier2資本不足額	8	—	
43		その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	2,607	—	
その他Tier1資本					
44		その他Tier1資本の額 ((二)-(ホ)) (ヘ)	1,865	4,240	
Tier1資本					
45		Tier1資本の額 ((ハ)+(ヘ)) (ト)	598,478	607,853	
Tier2資本に係る基礎項目					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
48-49		Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額	1,052	997	(12)
47+49		適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
47		うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
49		うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
50		一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	120	114	
50a		うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	120	114	(14)
50b		うち、適格引当金Tier2算入額	—	—	
51		Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,172	1,111	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2018年9月期	当中間期末 2019年9月期	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	1,181	—	(11) (13)
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	1,181	—	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額 ((チ)-(リ)) (ヌ)	—	1,111	
総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト)+(ヌ)) (ル)	598,478	608,964	
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	4,090,607	4,088,469	
連結自己資本比率及び資本バッファ				
61	連結普通株式等Tier1比率 ((ハ)/(ヲ))	14.58	14.76	
62	連結Tier1比率 ((ト)/(ヲ))	14.63	14.86	
63	連結総自己資本比率 ((ル)/(ヲ))	14.63	14.89	
64	最低所要連結資本バッファ比率	1.87	2.50	
65	うち、資本保全バッファ比率	1.87	2.50	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.00	0.00	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率	—	—	
68	連結資本バッファ比率	6.63	6.89	
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	59,903	60,203	(11) (13)
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3	3	(11)
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	120	114	(14)
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	594	609	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	23,269	23,200	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	

(注)「別紙様式第十四号 (CC2)」とは、「中間連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明」を指しております。

(CC2：中間連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明)
「国際様式番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2017年3月29日に公表された「開示要件（第3の柱）の統合及び強化-第2フェーズ-」と題する文書における表に記載された番号を指します。

◆中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表	規制上の連結対象に 基づいた貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	2018年9月期	2018年9月期		
(資産の部)				
現金預け金	667,886	667,886		
コールローン及び買入手形	5,678	5,678		
買現先勘定	—	—		
債券貸借取引支払保証金	—	—		
買入金銭債権	11,454	11,454		
商品有価証券	448	448	6-a	
金銭の信託	6,667	6,667		
有価証券	1,713,923	1,713,827	6-b	
貸出金	4,409,112	4,409,112	6-c	
外国為替	8,474	8,474		
リース債権及びリース投資資産	31,325	31,325		
その他資産	88,060	88,060	6-d	
有形固定資産	72,414	72,414		
無形固定資産	6,726	6,726	2	
退職給付に係る資産	24,330	24,330	3	
繰延税金資産	185	185	4-a	
支払承諾見返	31,768	31,768		
貸倒引当金	△24,210	△24,210		
資産の部合計	7,054,246	7,054,150		

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表	規制上の連結対象に 基づいた貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	2018年9月期	2018年9月期		
(負債の部)				
預 金	5,041,010	5,040,915		
譲渡性預金	478,866	478,866		
コールマネー及び売渡手形	170,000	170,000		
売現先勘定	52,114	52,114		
債券貸借取引受入担保金	99,544	99,544		
借入金	378,050	378,050	8	
外国為替	90	90		
信託勘定借	34	34		
その他負債	38,044	38,043	6-e	
賞与引当金	1,656	1,656		
退職給付に係る負債	12,483	12,483		
睡眠預金払戻損失引当金	2,517	2,517		
偶発損失引当金	495	495		
その他の引当金	28	28		
特別法上の引当金	1	1		
繰延税金負債	67,597	67,597	4-b	
再評価に係る繰延税金負債	9,780	9,780	4-c	
支払承諾	31,768	31,768		
負債の部合計	6,384,085	6,383,990		

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表	規制上の連結対象に 基づいた貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	2018年9月期	2018年9月期		
(純資産の部)				
資本金	20,948	20,948	1-a	
資本剰余金	11,604	11,604	1-b	
利益剰余金	413,734	413,734	1-c	
自己株式	△5,188	△5,188	1-d	
株主資本合計	441,098	441,098		
その他有価証券評価差額金	180,565	180,565		
繰延ヘッジ損益	△1,340	△1,340	5	
土地再評価差額金	19,534	19,534		
退職給付に係る調整累計額	6,425	6,425		
その他の包括利益累計額合計	205,185	205,185		3
新株予約権	397	397		1b
非支配株主持分	23,479	23,479	7	
純資産の部合計	670,160	670,160		
負債及び純資産の部合計	7,054,246	7,054,150		

(注) 「いよぎん愛媛大学発ベンチャー応援ファンド投資事業有限責任組合」(以下、IEUF)は、会計上、非連結の子会社ですが、自己資本比率告示第三条の規定に従い、規制上の連結対象には含まれております。そのため、「バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示事項」における連結貸借対照表は、IEUFを含めて作成した規制上の連結対象に基づいた貸借対照表であり、会計上の公表貸借対照表とは相違します。

(単位：百万円)

科 目	公表連結貸借対照表	規制上の連結範囲に 基づく 連結貸借対照表	別紙様式第五号を参 照する番号又は記号	付表 参照番号
	2019年9月期	2019年9月期		
(資産の部)				
現金預け金	931,174	931,174		
コールローン及び買入手形	—	—		
買現先勘定	—	—		
債券貸借取引支払保証金	—	—		
買入金銭債権	8,351	8,351		
商品有価証券	754	754		6-a
金銭の信託	6,109	6,109		
有価証券	1,684,986	1,684,897	(11)	6-b
貸出金	4,594,920	4,594,920	(13)	6-c
外国為替	11,709	11,709		
リース債権及びリース投資資産	33,353	33,353		
その他資産	88,014	88,014		6-d
有形固定資産	73,515	73,515		
無形固定資産	7,777	7,777	(7)	2
退職給付に係る資産	18,640	18,640	(10)	3
繰延税金資産	191	191	(8)	4-a
支払承諾見返	32,726	32,726		
貸倒引当金	△28,639	△28,639	(14)	
資産の部合計	7,463,586	7,463,497		
(負債の部)				
預金	5,270,639	5,270,551		
譲渡性預金	522,437	522,437		
コールマネー及び売渡手形	60,251	60,251		
売現先勘定	36,921	36,921		
債券貸借取引受入担保金	351,979	351,979		
借入金	395,655	395,655		8
外国為替	172	172		
信託勘定借	31	31		
その他負債	35,799	35,799		6-e
賞与引当金	1,666	1,666		
退職給付に係る負債	12,315	12,315		
睡眠預金払戻損失引当金	2,831	2,831		
偶発損失引当金	559	559		
株式報酬引当金	133	133		
その他の引当金	—	—		
特別法上の引当金	1	1		
繰延税金負債	60,300	60,300		4-b
再評価に係る繰延税金負債	9,765	9,765		4-c
支払承諾	32,726	32,726		
負債の部合計	6,794,187	6,794,099		
(純資産の部)				
資本金	20,948	20,948	(1)	1-a
資本剰余金	11,612	11,612	(2)	1-b
利益剰余金	427,153	427,153	(3)	1-c
自己株式	△5,131	△5,131	(4)	1-d
株主資本合計	454,583	454,583		
その他有価証券評価差額金	171,771	171,771		
繰延ヘッジ損益	△1,448	△1,448	(9)	5
土地再評価差額金	19,579	19,579		
退職給付に係る調整累計額	436	436		
その他の包括利益累計額合計	190,339	190,339	(6)	
新株予約権	343	343	(5)	
非支配株主持分	24,132	24,132	(12)	7
純資産の部合計	669,399	669,398		
負債及び純資産の部合計	7,463,586	7,463,497		

(注) 1. いよぎん愛媛大学発ベンチャー応援ファンド投資事業有限責任組合(以下、IEUF)は、会計上、非連結の子会社であります。自己資本比率告示第三条の規定に従い、規制上の連結対象には含まれております。そのため、「パーゼルⅢ第3の柱に基づく開示事項」における連結貸借対照表は、IEUFを含めて作成した規制上の連結対象に基づいた連結貸借対照表であり、会計上の公表連結貸借対照表とは相違します。

2. 「別紙様式第五号」とは、「自己資本の構成に関する事項(連結)」を指しております。

◆中間連結貸借対照表 付表

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
資本金	20,948	20,948		1-a
資本剰余金	11,604	11,612		1-b
利益剰余金	413,734	427,153		1-c
自己株式	△5,188	△5,131		1-d
株主資本合計	441,098	454,583		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	441,098	454,583	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	32,552	32,560		1a
うち、利益剰余金の額	413,734	427,153		2
うち、自己株式の額（△）	5,188	5,131		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
無形固定資産	6,726	7,777		2
上記に係る税効果	2,051	2,373		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	4,674	5,404	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
退職給付に係る資産	24,330	18,640		3
上記に係る税効果	—	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	24,330	18,640		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
繰延税金資産	185	191		4-a
繰延税金負債	67,597	60,300		4-b
再評価に係る繰延税金負債	9,780	9,765		4-c
その他の無形固定資産の税効果勘案分	2,051	2,373		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	—	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	17,983	18,869	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△1,340	△1,448		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	—	—	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
商品有価証券	448	754		6-a
有価証券	1,713,827	1,684,897		6-b
貸出金	4,409,112	4,594,920	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	88,060	88,014	金融派生商品、出資金等を含む	6-d
その他負債	38,043	35,799	金融派生商品等を含む	6-e

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	0	0		
普通株式等Tier1相当額	0	0		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	66,101	60,203		
普通株式等Tier1相当額	2,417	—		18
その他Tier1相当額	2,598	—		39
Tier2相当額	1,181	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	59,903	60,203		72
その他金融機関等（十パーセント超出資）	3	3		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3	3		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
非支配株主持分	23,479	24,132		7

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	4,472	4,240	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	46
Tier2資本に係る額	1,052	997	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
借入金	378,050	395,655		8

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—		46

【単体ベース】

〈CC1：自己資本の構成に関する事項〉

「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2017年3月29日に公表された「開示要件（第3の柱）の統合及び強化-第2フェーズ-」と題する文書における表に記載された番号を指します。

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2018年9月期	当中間期末 2019年9月期	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	431,065	444,326	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	31,429	31,429	(1) (2)
2	うち、利益剰余金の額	408,536	421,726	(3)
1c	うち、自己株式の額 (△)	6,682	6,611	(4)
26	うち、社外流出予定額 (△)	2,217	2,217	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	397	343	(5)
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	195,730	187,511	(6)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	627,193	632,180	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	4,634	5,381	
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	4,634	5,381	(7)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(8)
11	繰延ヘッジ損益の額	—	—	(9)
12	適格引当金不足額	18,179	16,999	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	15,969	19,022	(10)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	0	(11)
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	2,837	425	(11)
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	4,434	712	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	46,055	42,540	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	581,137	589,640	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2018年9月期	当中間期末 2019年9月期	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
その他Tier1資本に係る基礎項目				
31a	30	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
31b		その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—
32		その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—
33+35		適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
36		その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	—	—
その他Tier1資本に係る調整項目				
37		自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—
38		意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—
39		少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	3,048	528 (11) (12)
40		その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—
42		Tier2資本不足額	1,386	183
43		その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	4,434	712
その他Tier1資本				
44		その他Tier1資本の額 ((二)-(ホ)) (ヘ)	—	—
Tier1資本				
45		Tier1資本の額 ((ハ)+(ヘ)) (ト)	581,137	589,640
Tier2資本に係る基礎項目				
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—
47+49		適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
50		一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	—	—
50a		うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—
50b		うち、適格引当金Tier2算入額	—	—
51		Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	—	—
Tier2資本に係る調整項目				
52		自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—
53		意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—
54		少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	1,386	183 (11) (12)
55		その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—
57		Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	1,386	183

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2018年9月期	当中間期末 2019年9月期	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
Tier2資本				
58	Tier2資本の額 ((チ)-(リ)) (又)	—	—	
総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト)+(ヌ)) (ル)	581,137	589,640	
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	4,019,770	4,017,121	
自己資本比率				
61	普通株式等Tier1比率 ((ハ)/(ヲ))	14.45	14.67	
62	Tier1比率 ((ト)/(ヲ))	14.45	14.67	
63	総自己資本比率 ((ル)/(ヲ))	14.45	14.67	
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	58,840	59,077	(11) (12)
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち 普通株式に係る調整項目不算入額	9,034	9,034	(11)
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンス に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る 調整項目不算入額	—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	—	—	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額 から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール 向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除 した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	23,191	23,127	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本 調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が 零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本 調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が 零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	

(注)「別紙様式第十三号 (CC2)」とは、「中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明」を指しております。

〈CC2：中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明〉

「国際様式番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2017年3月29日に公表された「開示要件（第3の柱）の統合及び強化-第2フェーズ-」と題する文書における表に記載された番号を指します。

◆中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	2018年9月期		
(資産の部)			
現金預け金	667,514		
コールローン	5,678		
買入金銭債権	11,454		
商品有価証券	448	6-a	
金銭の信託	4,636		
有価証券	1,708,465	6-b	
貸出金	4,431,530	6-c	
外国為替	8,474		
その他資産	71,581	6-d	
有形固定資産	71,522		
無形固定資産	6,668	2	
前払年金費用	15,969	3	
繰延税金資産	—	4-a	
支払承諾見返	31,768		
貸倒引当金	△19,717		
資産の部合計	7,015,995		

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	2018年9月期		
(負債の部)			
預 金	5,057,771		
譲渡性預金	484,466		
コールマネー	170,000		
売現先勘定	52,114		
債券貸借取引受入担保金	99,544		
借入金	372,581	7	
外国為替	90		
信託勘定借	34		
その他負債	29,239	6-e	
賞与引当金	1,512		
退職給付引当金	12,998		
睡眠預金払戻損失引当金	2,517		
偶発損失引当金	495		
その他の引当金	28		
繰延税金負債	61,640	4-b	
再評価に係る繰延税金負債	9,780	4-c	
支払承諾	31,768		
負債の部合計	6,386,585		

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	2018年9月期		
(純資産の部)			
資本金	20,948	1-a	
資本剰余金	10,480	1-b	
利益剰余金	408,536	1-c	
自己株式	△6,682	1-d	
株主資本合計	433,282		
その他有価証券評価差額金	177,535		
繰延ヘッジ損益	△1,340	5	
土地再評価差額金	19,534		
評価・換算差額等合計	195,730		3
新株予約権	397		1b
純資産の部合計	629,410		
負債及び純資産の部合計	7,015,995		

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表	規制上の連結範囲に 基づく 連結貸借対照表	別紙様式第一号を参 照する番号又は記号	付表 参照番号
	2019年9月期	2019年9月期		
(資産の部)				
現金預け金	930,878			
コールローン	—			
買入金銭債権	8,351			
商品有価証券	754			6-a
金銭の信託	4,847			
有価証券	1,681,363		(11)	6-b
貸出金	4,617,501		(12)	6-c
外国為替	11,709			
その他資産	71,222			6-d
有形固定資産	72,408			
無形固定資産	7,742		(7)	2
前払年金費用	19,022		(10)	3
繰延税金資産	—		(8)	4-a
支払承諾見返	32,726			
貸倒引当金	△24,012			
資産の部合計	7,434,516			
(負債の部)				
預金	5,288,550			
譲渡性預金	528,837			
コールマネー	60,251			
売現先勘定	36,921			
債券貸借取引受入担保金	351,979			
借入金	389,244			7
外国為替	172			
信託勘定借	31			
その他負債	25,966			6-e
賞与引当金	1,521			
退職給付引当金	12,923			
睡眠預金払戻損失引当金	2,831			
偶発損失引当金	559			
株式報酬引当金	133			
その他の引当金	—			
繰延税金負債	57,703			4-b
再評価に係る繰延税金負債	9,765			4-c
支払承諾	32,726			
負債の部合計	6,800,117			
(純資産の部)				
資本金	20,948		(1)	1-a
資本剰余金	10,480		(2)	1-b
利益剰余金	421,726		(3)	1-c
自己株式	△6,611		(4)	1-d
株主資本合計	446,544			
その他有価証券評価差額金	169,380			
繰延ヘッジ損益	△1,448		(9)	5
土地再評価差額金	19,579			
評価・換算差額等合計	187,511		(6)	
新株予約権	343		(5)	
純資産の部合計	634,398			
負債及び純資産の部合計	7,434,516			

(注)「別紙様式第一号」とは、「自己資本の構成に関する事項(単体)」を指しております。

◆中間貸借対照表 付表

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
資本金	20,948	20,948		1-a
資本剰余金	10,480	10,480		1-b
利益剰余金	408,536	421,726		1-c
自己株式	△6,682	△6,611		1-d
株主資本合計	433,282	446,544		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	433,282	446,544	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	31,429	31,429		1a
うち、利益剰余金の額	408,536	421,726		2
うち、自己株式の額（△）	6,682	6,611		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
無形固定資産	6,668	7,742		2
上記に係る税効果	2,033	2,361		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	4,634	5,381	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
前払年金費用	15,969	19,022		3
上記に係る税効果	—	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	15,969	19,022		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
繰延税金資産	—	—		4-a
繰延税金負債	61,640	57,703		4-b
再評価に係る繰延税金負債	9,780	9,765		4-c
その他の無形固定資産の税効果勘案分	2,033	2,361		
前払年金費用の税効果勘案分	—	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	16,787	17,189	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△1,340	△1,448		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	—	—	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
商品有価証券	448	754		6-a
有価証券	1,708,465	1,681,363		6-b
貸出金	4,431,530	4,617,501	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	71,581	71,222	金融派生商品、出資金等を含む	6-d
その他負債	29,239	25,966	金融派生商品等を含む	6-e

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	0	0		
普通株式等Tier1相当額	0	0		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	66,112	60,215		
普通株式等Tier1相当額	2,837	425		18
その他Tier1相当額	3,048	528		39
Tier2相当額	1,386	183		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	58,840	59,077		72
その他金融機関等（十パーセント超出資）	9,034	9,034		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	9,034	9,034		73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年9月期	2019年9月期	備考	参照番号
借入金	372,581	389,244		7

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月期	2019年9月期	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—		46

(自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細)

◆自己資本調達手段（その額の全部又は一部が、自己資本比率規制（金融庁告示第19号）第14条第1号の算式における普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額、同条第2号の算式におけるその他Tier1資本に係る基礎項目の額若しくは同条第3号の算式におけるTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる資本調達手段又は自己資本比率規制（金融庁告示第19号）第2条第1号の算式における普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額、同条第2号の算式におけるその他Tier1資本に係る基礎項目の額若しくは同条第3号の算式におけるTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる資本調達手段）に関する契約内容の概要および詳細

自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細につきましては、インターネット上の当行ウェブサイト (<https://www.iyobank.co.jp/about/ir/zaimujouhou/jikoshihon/>) をご覧ください。